

小学部・・・みんなで作る「はってん祭」!!

今年度も小学部では、はってん祭へ向けて体育館と1階、2階プレイルームに遊び場を作製しました。今年度は遊園地をイメージして体育館はジェットコースターに見立てた緩斜面と急斜面の2つのすべり台をメインにした遊び場「わくわくジェットコースターひろば」とし、1階プレイルームは海中遊園地をイメージし、波乗りの気分を味わえるトランポリンに、アクアドームに見立てたトンネルなどがある「わくわくおさかなひろば」、2階プレイルームはゴーカートに見立てたすべり台がメインの「わくわくゴーカートひろば」と、楽しい遊び場ができました。

子ども達は、体育館の前を通る度に新しい遊び場をみて期待を膨らませていました。単元が始まると、どの子どもも自分が好きな遊び場や遊び方を見つけ、思い切り遊んでいます。今年度初めての学部合同単元です。遊びの中で、他の学年や他の教育課程の子ども達との関わりを深め、新しい友達を作るきっかけにして欲しいと考えます。今までにない関わり方を知る機会にもなると思います。

また、子ども達は遊び場の装飾や看板等、自分たちにできることで、遊び場を盛り上げています。







中学部・・・みんなで協力して頑張っています!「はってん祭頑張るぞ!オー」

★元気なあいさつ 健康な体!

夏休みを終え、元気な笑顔が戻ってきました。今年もコロナウイルス対策のため学習活動に制限がありますが、コロナウイルス対策が始まって3年間の経験をいかして頑張ってくれています。9月に入って台風の影響で休校になった日もありましたが、「はってん祭」に向けてみんなで協力して頑張っています。マスクを付けてはいますが「はってん祭頑張るぞ!」「オー」と元気な掛け声(控えめ)をして、はりきって活動しています。

★はってん祭に向けて頑張っています!

普段の学習の成果を保護者様に見てもらうために、A・B・E1課程のみんなは「作業学習で製作した作業製品の販売」、E2課程のみんなは「はってん祭を盛り上げよう!」で来場者プレゼントづくりに取り組んでいます。他にも「美術作品」の掲示や、「授業風景の写真」も掲示します。

★中学部の中で最も重要な学習の一つである 「就業施設体験」が始まります。3年生に とって卒業してからの進路選択をする大切 な体験となります。1年生、2年生も3年 生の先輩たちの姿を見て成長してくれると 思います。後期もいろいろな活動があります。 コロナウイルスやインフルエンザ等に負けな





いように25人の力を合わせて健康で明るい中学部にしたいと思います。

高等部・・・はってん祭 高等部のスローガンは·· 「はってんマーケットを成功させて ありがとう ♥ を伝えよう!」



「はってん祭単元」が始まり、各課程や学年での活動が スタートしました。汗を流し、知恵を絞り、高等部全員で 協力し合って、はってん祭を盛り上げていきます。

A・B課程は、はってん祭前に「伊萬里まちなか一番館」で作業製品の販売を行います。その案内チラシは、高等部1年生が実際に伊万里の町を歩き、工夫して作りました。たくさんのお客様に良い製品を届けたいと、みなさん丁寧に作業に取り組んでいます。

E2課程は、生活単元学習で「来場者の方への記念品作り」に取り組んでいます。ミシンで縫ったりラッピングしたりして協力しました。来場される方にお渡しする日が楽しみです。マスクをつけて入学してきた生徒も、最後の「はってん祭」になりました。多くの制限の中、笑顔を忘れずにいろいろな行事を成功させてきました。思い出深い「はってん祭」となるように、高等部全員の力を結集します!



寄宿舎・・・行事の準備や実施で仲間のきずなを深めています。

◎夏祭り

7月4日(月)16時から夏祭りを実施しました。新型コロナウィルス感染防止対策として、規模を縮小して35分間の実施になりました。舎生と一部の職員のみの参加で、場所も寄宿舎内で行いましたが、舎生スタッフを中心に盛り上がりました。舎生たちは浴衣を着たりお面をつけたりして、「思い出写真館」で楽しそうに写真を撮ったり、「くじ引き」では景品を当ててとても喜んでいました。最後は全員で「はってん音頭」を踊って夏を楽しんでいました。

◎シャンセイトライブ

今年も新型コロナウィルス感染防止により調理活動ができないため、代わりに中庭にテントを張り、音楽を聴きながら踊って楽しい時間を過ごすことができました。舎生たちはそれぞれいい思い出を作ることができたようです。(9月26日実施)

◎クリスマス会に向けて

クリスマス会に向けてスタッフも決まり、みんなが楽しめるクリスマス会を作り上げようと検討を しているところです。準備には舎生全員が積極的に参加して、いい雰囲気で活動しています。

進路指導部の取り組み

本校の「特別支援学校就労支援協働推進事業」の紹介

① 連絡会議

就労支援の充実をテーマに企業 や関係機関の方と意見交換を行っ ています。 今年度委員:早田株式 会社、伊万里ケーブルテレビジョ ン、ハローワーク、就業・生活支 援センター、保護者代表

企業、関係機関、行政等が協働して特別支援学校の職業教育の充実を 図る目的で行っている会議や研修、高等部の授業をご紹介します。

②企業現場における作業学習

職業コースの生徒が様々な職種に取り組む。(山億、くす きの杜、IMARI株式会社、フェルマ木須、友愛石油など)

③ジョブティーチャー 清掃、介護、喫茶サービス、ビジネスマナー、 ピッキングについて企業の方の指導を受ける。

④新転任教職員企業研修職員の企業開拓および実務研修

